

茨城工業高等専門学校外国人研究員受入規則

〔平成14年2月6日
制 定〕

(趣旨)

第1条 この規則は、茨城工業高等専門学校（以下「本校」という。）における外国人研究員の受入に関し、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において「外国人研究員」とは、学術研究の進展と国際交流の促進に寄与するため、本校において研究活動に従事する外国人の研究者（他の定めにより、受け入れる外国人の研究員を除く。）をいう。

(受入基準)

第3条 外国人研究員の受入は、本校の教育研究上有意義であり、かつ教育研究に支障のない範囲において行うものとする。

(受入資格)

第4条 外国人研究員として受け入れることのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 外国の大学、高等専門学校、学術研究機関等の教授、准教授、講師、助教若しくは助手又はこれらに相当すると認められる者
- (2) 研究上の業績が優れていると認められる者

(受入申請)

第5条 外国人研究員を受け入れようとする組織又は教員は、原則として受入期間の2月前までに、外国人研究員受入承認申請書（別紙様式第1号）を校長に提出するものとする。

(受入承認)

第6条 校長は、受入れ及び期間延長の申請があったときは、運営会議の議を経て受入れを承認するものとする。

(受入期間)

第7条 外国人研究員の受入期間は、原則として1月以上1年以内とする。ただし、校長が特に必要と認めるときは、受入期間を延長することができる。

2 前項ただし書の期間延長については、外国人研究員受入期間延長申請書（別紙様式第2号）を延長開始の1月前までに校長に提出するものとする。

(給与等)

第8条 外国人研究員には、原則として給与、渡航費及び滞在費その他の費用は、支給しない。

(施設等の利用)

第9条 外国人研究員は、研究に必要な本校の施設、設備等を利用することができる。

(諸規則の遵守)

第10条 外国人研究員は、本校の諸規則を遵守しなければならない。

(受入れの取消し)

第11条 校長は、外国人研究員が前条の遵守事項に違反し、又はその他研究に従事することが適当でないと認められたときは、受入れを取り消すことができる。

(事故等による損害)

第12条 外国人研究員が、本校滞在中に発生した事故等により、傷病の治療を要する場合においても、本校はその責を負わない

(弁償の義務)

第13条 外国人研究員が本校の施設、設備等を利用し、その責に帰すべき事由により、滅失又は損傷したときは、その外国人研究員に弁償を請求することができる。

(報告)

第14条 外国人研究員の受入期間が満了した場合は、外国人研究員研究結果報告書（別紙様式第3号）により校長に報告するものとする。

(証明書の交付)

第15条 校長は、外国人研究員から証明書の請求があったときは、その研究事項等について証明書を交付することができる。

(雑則)

第16条 この規則に定めるもののほか、外国人研究員の受入れに関し、必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成14年2月6日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和4年2月15日から施行する。

(別紙様式第1号)

外国人研究員受入承認申請書

年 月 日

茨城工業高等専門学校長 殿

部・系・センター長等名

受入れ担当教員

下記のとおり、外国人研究員として受け入れたいので承認くださるよう申請します。

記

(フリガナ) 氏 名	生年月日	(西暦) (歳)	
	国 籍		男・女
本国における所属 機 関 及 び 職 名			
最 終 学 歴	(西暦) 年 月卒業	学位	
主 な 職 歴			
研 究 題 目			
研 究 計 画 の 概 要			
受 入 れ 期 間	年 月 日 ~		年 月 日
期 間 中 の 居 所			
旅 費 の 出 途	渡航費		滞在費
在 留 資 格 ・ 期 間			

(別紙様式第2号)

外国人研究員受入期間延長申請書

年 月 日

茨城工業高等専門学校長 殿

部・系・センター長等名 _____

受入れ担当教員 _____

下記のとおり、外国人研究員として受け入れたいので承認くださるよう申請します。

記

(フリガナ) 氏 名	生年月日	(西暦) (歳)	
	国 籍		男・女
研 究 題 目			
受 入 承 認 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		
受 入 延 長 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		
旅 費 の 出 途	渡航費		滞在費
延 長 理 由			

(別紙様式第3号)

外国人研究員研究結果報告書

年 月 日

茨城工業高等専門学校長 殿

部・系・センター長等名

受入れ担当教員

下記のとおり、外国人研究員の研究結果を報告します。

記

氏名 (フリガナ)	
研究題目	
受入れ期間	年 月 日 ～ 年 月 日 (月)
研究成果	